

「知的障がい者等に対する金銭管理講座 in 呉」開催

平成 26 年 11 月 1 日（土）、広島県呉市の呉市福祉会館において、ゆうちょ財団と呉安芸地域障害者就業・生活支援センター共催の「知的障がい者等に対する金銭管理講座 in 呉」が開催されました。

今回は、知的障がい等を持つ人の社会的自立を支援することを目的に、知的障がい等を持つ人とその支援者を対象に、2 回の講座が開催されました。

1 回目の講座では、呉安芸地域障害者就業・生活支援センターに通う知的障がい等を持つ人を対象に、「キミたちもこれでお金とお友だち！お金と楽しく仲良くなれるセミナー」をテーマに行われ、講師は、ゆうちょ財団金融教育講座講師であるファイナンシャルプランナーの鹿野佐代子氏が務めました。

講座は、まず初めにお金の種類や役割を知ることから始まりました。10円玉の模様を描くクイズや袋にたくさん入った硬貨の量を当てるクイズが行われ、お金の種類と役割、お財布の種類、銀行の役割について学びました。

次に、少人数のグループになり、お給料と障害基礎年金の金額を、実際に模擬紙幣を使いながら生活費の費目ごとに袋分けをするというワークを行いました。参加者は、「先に貯金をする」という講師のアドバイスを聴きながら、残ったお金で上手なやりくりができるよう、熱心に取り組んでいました。

最後に、身近にあるトラブルや危険、被害に遭わないための注意事項について、事例を交えながら説明がありました。



2回目の講座では、特別支援学校の教職員や福祉施設の職員など、知的障がい等を持つ人と日常接している支援者支援者を対象に、「知的障がい等の方の『お金』をめぐる感覚・管理・トラブル防止を支えるために」をテーマに行われ、講師は、ゆうちょ財団金融教育講座講師である社会福祉士の江國泰介氏が務めました。

講座は、お金をめぐる支援について、知的障がい等を持つ人に対してどのように障がい特性を理解した上で支援を行ったらいいのか、そして金銭感覚の育み方や金銭管理をどのように支援・指導したらいいのか、トラブルや被害の防止方法などについて、事例を用いながら実際に知的障がい等を持つ人を対象とした講座で使用する資料や替え歌、ロールプレイの内容などの紹介も交えた、実践的な講座となりました。



2回にわたる講座でしたが、ご参加いただいた皆さま、そして周知・広報のほか、当日の準備をしていただきました呉安芸地域障害者就業・生活支援センターの皆さまに、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。